

浜田まさよし通信



www.hamada-m.com

発行日：2016年8月発行／公明党参議院比例区第8総支部



愛知県・尾張一宮駅前 5月3日



三重県四日市市 鈴木三重県知事が応援 6月25日



岐阜駅北口 7月8日



静岡市内・選挙事務所 7月10日



石川県金沢市・めいてつエムザ前 7月5日



富山駅前 7月3日



静岡市・青葉イベント広場 6月22日

「安定と継続」を訴え、参院選大勝利!!



静岡市内・選挙事務所 7月10日

組んで参ります。

公明党、7選挙区完勝、比例区合わせ過去最高の14議席を獲得しました。

7月10日に投票が行われた参議院選挙、比例区公明党として75万7千296票、大田個人票としても38万8千477票を頂き、大勝利させて頂きました。公明系無所属議員が参議院選挙に初挑戦して60年目、国会議員は衆参合わせて60名となりました。

18日間にわたる選挙戦。自民党・公明党の連携による「安定と継続」を、愛知、三重、岐阜、石川、富山、静岡で訴えさせて頂き、皆様から熱き声援を頂きました。自民・公明連立がスタートして17年。新たな連携関係の在り方を感じさせる選挙戦でもありました。

公明党の伝統である3つの力、①小さな声を聴く力、②生活実感に根ざした政策実現力、③対話による平和外交を進める力、をしっかりと受け継ぎ、皆様に、「公明党が躍進してよかったです」と言ってもらえる政治の実現に、参議院議員3期目も全力で取り組んで参ります。

高額療養費の窓口負担軽減で喜びの声



和田さんと固く握手 5月28日

2012年4月から高額療養費の窓口負担が、通院の場合も入院同様、限度額払いとなりました。2度にわたる質問主意書で当時の民主党政権を動かした浜田に対して、その実現のきっかけとなった声を寄せて頂いた和田紗織さんが、静岡県富士市で開催された時局講演会に駆けつけ、壇上から感謝の気持ちを訴えてくれました。

短時間雇用の方々への社会保険適用拡大

パートやアルバイトの厚生年金・健康保険の適用拡大

【現行】 おおむね週30時間、月15日以上の労働

- 【今年10月から】 ●週20時間以上の労働
- 月額賃金8万8000円以上
- 従業員501人以上の企業
- 勤務期間が1年以上見込まれる
- 学生は適用除外

新たに25万人が加入

本年10月から短時間雇用者への社会保険適用が拡大され、老齢・障害年金の拡充や傷病手当も適用されることになりました。しかし静岡県にて、企業側から適用外の雇用条件への変更を要請されるのではないかとの不安の声。厚生労働省に働きかけ、働く側の権利が保護されるよう徹底する通達を6月10日付けで発出させることが出来ました。

「あなたの声、活かす力」各地での最近の実績例から

熊本地震でも寄り添う支援を実現

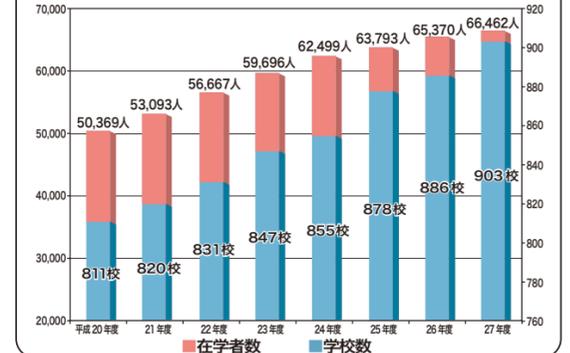


佐藤さんと記念撮影 7月2日

熊本地震直後、岐阜県多治見市の佐藤静子さんから、ご親戚在住の西原村の窮状が綴られたお手紙を頂きました。内閣府防災担当、文部科学省と即座に連携。避難所の拡大や物資の輸送方法の変更など、寄り添う支援をカタチにさせて頂きました。選挙遊説で再度立ち寄った多治見市で、佐藤さんから感謝の言葉を頂きました。

児童養護施設の子どもの部活動を支援

特別支援学校(高等部)の学校数、在学者数の推移



急拡大する特別支援学校高等部の子どもたちにとって、部活動が重要であるとお声を三重県で頂き、児童養護施設の子どもの部活動について、その実費支給が可能となるよう、国の要綱改正を6月20日付けで実現しました。

送付のご案内 最近の活動状況について「浜田まさよし通信 vol.27」を作成しました。ご覧頂ければ幸いです。

浜田まさよしプロフィール

——今、愛知・三重・岐阜・石川・富山・静岡を中心に活動展開中!——

- 昭和32年2月28日、大阪生まれ、横浜育ち。現在、名古屋在住
- 横浜市立大綱中学、神奈川県立横浜翠嵐高校、京都大学工学部卒業
- 経済産業省課長を経て平成16年7月、参議院議員選挙初当選。現在3期目。外務大臣政務官、参議院予算委員会理事、法務委員長、公明党参議院政審会長、同原発災害対策本部事務局長、同福島復興再生推進プロジェクトチーム事務局長、同通学路の安全対策プロジェクトチーム座長、復興副大臣を歴任。現在、公明党中央幹事、同東日本大震災復興加速化本部事務局長、同福島県担当、同核廃絶推進委員会座長、同愛知県・三重県・岐阜県・石川県・富山県・静岡県本部顧問 等
- 日本平和学会会員、ストップ結核推進議員連盟事務局長

メールマガジン 毎週月曜日 配信中!

登録用QRコード

facebook ご利用の方は

空メールを送れば登録完了されます。

(国会事務所) 〒100-8962 東京都千代田区永田町 2-1-1 参議院議員会館 316号室 TEL.03-6550-0316 FAX.03-6551-0316 (名古屋事務所) 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内 3-6-11 レインボー丸の内 503 TEL.052-951-6760 FAX.052-951-6761

公明党の核廃絶・平和外交の主な取り組み

2006	9月	外務大臣政務官に就任(～2007/8)
2007	3月	外務大臣政務官としてジュネーブ軍縮会議に出席し、核軍縮を提言(3/13)
	9月	党外交部会長に就任(～2009/9)
2008	5月	福田総理にクラスター弾禁止条約への日本参画を申し入れ(5/23)、実現(5/30)
2009	7月	潘基文国連事務総長と会談し核軍縮への取り組みなどについて意見交換(7/1)
	10月	山口代表がルース米駐日大使にオバマ米大統領の被爆地訪問を要請(10/20)
	12月	核廃絶推進委員会が党内に設置され座長に就任(12/10)
2010	8月	山口代表が広島で「核廃絶に向けて—公明党の5つの提案」を発表。オバマ米大統領の被爆地訪問を提言(8/6)
2011	10月	外務省に国連総会第1委員会での「多国間の軍縮を前進させる」共同決議案に賛成するよう申し入れ(10/24)
2012	4月	NPDI外相会合を被爆地で開催することを予算委員会で玄葉外相に提案(4/18)
	10月	「核兵器の非人道的側面についての緊急提言」を外務大臣宛てに申し入れ(10/18)
2013	9月	山口代表がニューヨークでキッシンジャー元国務長官にオバマ米大統領の被爆地訪問を要請(9/9)
	12月	山口代表がケネディ米駐日大使にオバマ米大統領の被爆地訪問を要請(12/17)
2014	4月	山口代表らと共に岸田外務大臣に核兵器廃絶の動きを前進させるよう申し入れ(4/2)
		NPDI外相会合が広島で開催。「広島宣言」を公表。被爆者からの体験を聞き、世界の政治指導者の被爆地訪問を呼びかける(4/12)
	8月	「8・6提言 核兵器のない世界に向けた法的枠組み構築へ積極的貢献」発表。2016年先進国首脳会議・外相会合の被爆地開催等と呼び掛け(8/6)
	10月	山口代表らと共に国連のアンゲラ・ケイン軍縮担当上級代表と会談(8/8)
2015		憂慮する科学者同盟のグレゴリー・カラキー上級アナリストが会議で講演(10/28)
	2月	ヤツェク・ピリツァ欧州連合(EU)対外行動庁主席顧問兼不拡散・軍縮担当特使と会談(2/25)
	3月	山口代表らとともに岸田外務大臣へNPT運用検討会議に向けて6項目の申し入れ(3/20)
	4月	NPT再検討会議・フェルーキ議長と会談(4/1)
	8月	山口代表らと共に国連の金垣洙(キム・ウォン・ス)事務次長兼軍縮担当上級代表代行と会談(8/7)
2016	11月	核廃絶を目指す科学者でつくるバグウオッシュ会議が長崎市で世界大会を開催(11/1～11/5) ※ラムジーノ事務総長と会談(4/6) ※ダナバラ会長と会談(10/29)
	4月	先進7ヶ国(G7)外相会合が広島市で開催(4/10～4/11)
2017	5月	オバマ米大統領が広島訪問(5/27)
	7月	党核廃絶推進委で、英国アクロニム軍縮外交研究所所長のレベッカ・ジョンソン博士が講演(7/28)
	8月	外務省にオープン・エンド作業部会に関する緊急申し入れ(8/5) ジュネーブで「多国間核軍縮交渉の前進に関するオープン・エンド作業部会」(OEWG)開催 ※第1回:2/22～2/26、第2回:5/2～5/13、第3回:8/5～8/19

「対話による平和外交を進める力」公明党・核廃絶推進委員会等の取り組み

外務大臣政務官・党外交部会長として平和外交を推進

04年に初当選以来、外務大臣政務官、党外交部会長などを歴任し、ジュネーブ軍縮会議での提言、クラスター弾禁止条約への日本の参画実現など、核軍縮・平和外交への取組を開始しました。



外務大臣政務官としてジュネーブ軍縮会議で提言 2007年3月13日



福田総理にクラスター弾禁止の申し入れ 2008年5月23日



潘基文国連事務総長と会談 2009年7月1日

軍縮・不拡散イニシアチブ(NPDI)外相会合の広島開催を提案、実現

12年4月の予算委員会で、日豪等の非核兵器国12ヶ国で構成される軍縮不拡散イニシアチブの外相会合を被爆地・広島で開催することを提案。14年4月に実現し、世界の政治指導者の被爆地訪問を呼びかける「広島宣言」を提出しました。



参院予算委員会でNPDI外相会合の被爆地開催を提案 2012年4月18日



NPDI外相会合が広島で開催 2014年4月12日



NPDI外相会合参加の各国外相が被爆者による被爆体験を傾聴 2014年4月12日



オバマ米大統領が広島訪問。原爆慰霊碑への献花を終え、所感を述べるオバマ米大統領(写真提供:共同通信社) 2016年5月27日



G7外相会合参加の各国外相が広島原爆慰霊碑前に献花、整列(写真提供:共同通信社) 2016年4月11日

被爆地・広島から核兵器の非人道性を発信 G7サミット外相会合開催・オバマ米大統領訪問を提案、実現

14年8月には、G7サミット外相会合等の被爆地・広島開催を提言し、本年4月に実現。また、山口代表を先頭に歴代駐日大使米有識者に粘り強く働きかけ、オバマ米大統領の広島訪問も本年5月に実現しました。

「核兵器の非人道性」についての合意形成を推進

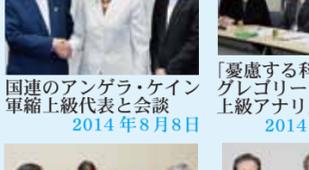
09年12月に核廃絶推進委員会が党内に設置され、座長に就任。以来、本年8月までに、有識者による講演会等34回、世界の要人の会談14回、政府への申し入れ7回、提言の発表2回などにより、「核兵器の非人道性」を核軍縮外交の基盤とする取組を進めて参りました。



岸田外務大臣へNPT運用検討会議に向けて6項目の申し入れ 2015年3月20日



「憂慮する科学者同盟」のグレゴリー・カラキー上級アナリストが講演 2014年10月28日



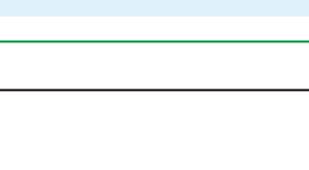
国連のアンゲラ・ケイン軍縮上級代表と会談 2014年8月8日



国連の金垣洙(キム・ウォン・ス)事務次長兼軍縮担当上級代表代行と会談 2015年8月7日



ヤツェク・ピリツァEU対外行動庁主席顧問兼不拡散・軍縮担当特使と会談 2015年2月25日



バグウオッシュ会議のラムジーノ事務総長と会談 2015年4月5日



バグウオッシュ会議のダナバラ会長と会談 2015年10月29日



山口代表がルース米駐日大使へオバマ米大統領の被爆地訪問を要請 2009年10月20日



山口代表がキッシンジャー元国務長官にオバマ米大統領の被爆地訪問を要請 2013年9月9日



山口代表がケネディ米駐日大使にオバマ米大統領の被爆地訪問を要請 2013年12月17日



山口代表らと共に「8・6提言」を広島で発表 2014年8月6日



近年、核の非人道性への関心が高まり、核兵器の法的禁止への動きを具体化していかなければなりません。国連を舞台に、政府、国際機関、非政府組織(NGO)の間の議論が進んでいます。こうしたなか日本では、公明党の核廃絶推進委員会が政府と国会、地方議員そしてNGOをつなぐ重要な役割を果たしています。政府と市民のまさに橋渡しとしての浜田議員のますますのご活躍に期待しています。
川崎哲(ピースボート共同代表)

「核兵器のない世界」に向けての法的枠組み検討着手へ

16年2月から国連オープンエンド作業部会(OEWG)がスタート。いよいよ、「核兵器のない世界」に向けての法的枠組みの国際的な検討着手へ。唯一の戦争被爆国として国際的議論を主導できるよう、「対話による平和外交を進める力」をさらに発揮して参ります。



英国アクロニム軍縮外交研究所所長のレベッカ・ジョンソン博士が講演 2016年7月28日



OE WGの合意形成に向け、杉山外務次官に申し入れ 2016年8月5日